

島根労働局発表
平成28年3月28日

担 当	労働基準部 健康安全課
	課長 沖田 秀之 (内線5080)
	課長補佐 藤原 淳一 (内線5083)
	TEL 0852-31-1157

島根県内における平成27年の労働災害の発生状況を発表します

～休業4日以上^{ふたごうじょう}の死傷者数は過去最少、初めて700人を下回る697人～

島根労働局（局長 古田宏昌）は、島根県内における平成27年の労働災害の発生状況について、下記のとおり取りまとめました。

1 休業4日以上^{ふたごうじょう}の労働災害発生状況

死傷者数 697 人 (▲22 人)

業種別では、製造業 153 人 (▲5 人)、建設業 106 人 (▲12 人)、運輸交通業 57 人 (▲4 人)、林業 53 人 (▲11 人) と減少【資料1・2】

2 死亡労働災害発生状況

死亡者数 5 人 (▲2 人)

業種別では、小売業 3 人、通信業 1 人、畜産・水産業 1 人
小売業の 3 人は全て交通労働災害による【資料1～3】

3 事故の型別労働災害発生状況

「転倒災害」が 19% と最も多く、次いで「墜落・転落災害」が 16%、「はさまれ・巻き込まれ災害」が 12% となっている【資料4】

島根労働局では、労働災害のさらなる減少を目指して第12次労働災害防止計画（平成25年度から平成29年度までの5か年計画）に基づき、各業種に応じた安全衛生指導に加え、業種横断的に災害発生率の高い転倒災害、交通労働災害や、非正規労働者に対する安全衛生管理の徹底を指導しています。